

平成 27 年度と平成 28 年度の園名等選定経過

1 園名等の選定に係る経過について

平成 27 年度に第五保育所（矢橋町）と笠縫東幼稚園（平井三丁目）、平成 28 年に草津保育所（草津三丁目）と中央幼稚園（草津三丁目）の認定こども園化にあたり、草津市立認定こども園園名等選定委員会を開催し、園名、園章、園歌の募集を行いました。

	平成 27 年度 募集時の応募の視点	平成 28 年度 募集時の応募の視点
対象園	矢橋ふたばこども園・笠縫東こども園	草津中央おひさまこども園
園名	①わかりやすいこと ②地域からも親しみやすいこと ③心豊かでたくましく生き、未来をつくる子どもになってほしいとの願いが込められていること	①わかりやすく、親しみやすいこと ②子どもの育ちへの願いが込められていること
園章	【矢橋ふたばこども園】 ①わかりやすく、親しみやすいこと ②子どもの育ちや学び、子どもの心や思いなどが表現されていること ③心豊かでたくましく生き、未来をつくる子どもへの願いや期待などが込められていること ④地域の自然や歴史などが感じられること ⑤新しいこども園への期待が込められていること 【笠縫東こども園】 現在の園章の中央部分、「幼」の代わりに入るデザインで、「こども」をイメージするもの ※応募に際しては、中に入るデザインだけで構いません。	現在の園章を基本とし、中央部分の「中幼」の代わりに入るデザインで、「こども」をイメージするもの ※応募に際しては、園章の内側部分だけでなく、外側部分のデザインも可とします。
園歌 (歌詞)	【矢橋ふたばこども園】 ①明るく、親しみやすく、感情豊かな歌詞で、子どもが歌いやすいこと ②子どもの育ちや学び、子どもの心や思いなどが表現されていること ③心豊かでたくましく生き、未来をつくる子どもへの願いや期待などが込められていること ④地域の自然や歴史などが感じられること ⑤新しいこども園への期待が込められていること 【笠縫東こども園】 委員会の中で、園歌（歌詞）の一部のみを変更することと決定されたため、公募をしていません。	①明るく、親しみやすく、感情豊かな歌詞で、子どもが歌いやすいこと ②子どもの育ちや学び、子どもの心や思いなどが表現されていること ③心豊かでたくましく生き、未来をつくる子どもへの願いや期待などが込められていること ④地域の自然や歴史などが感じられること ⑤新しいこども園への期待が込められていること

※園名選定にあたっては、草津市の就学前の教育・保育、子育て施策などで大事にしているキーワードを参考としています。

■草津市保育教育指針から

乳幼児教育・保育の目標 「心豊かでたくましく生きる子どもの育成」

めざす子ども像

- *いのちを大切に子ども《健康・体力》
- *よく考え、主体的に行動する子ども《学びの基礎力》
- *人と豊かにかかわる子ども《豊かな人間性》

■草津市子ども・子育て支援事業計画の目指すこどもの姿「草津っ子」

心豊かでたくましく生き、未来をつくる草津の子ども

- ①いのちを大切に、育む子ども（健康・体力）
- ②よく考え、主体的に行動する子ども（学び）
- ③人と豊かに関わる子ども（豊かな人間性）
- ④生まれ育った地域に愛着を持つ子ども（地域）

■各園・所の目指す子ども像 等

第五保育所	<p>【めざす子ども像】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分でできることは最後までがんばろうとする子ども ・たくましくしなやかな体をつくろうとする子ども ・友だちと遊ぶことを楽しむ子ども ・自分の思いや要求が、ことばや身振りで言える子ども ・友だちを思いやれる子ども
笠縫東幼稚園	<p>【教育目標】 友だちと仲よく遊ぼうよ元気な子ども</p> <p>【目指す幼児像】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よく考える子ども ・ねばり強い子ども ・友だちと仲よく遊べる子ども
草津保育所	<p>【めざす子ども像】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よく遊び、自分の思いや考えを表現できる子ども ・意欲的に物事に取り組み、最後までやり遂げようとする子ども ・自然の中で豊かな遊びを経験し、自然を愛そうとする子ども ・相手の気持ちをわかろうとし、自分の気持ちが伝えられる子ども ・生活の中で、息づいたあいさつができる子ども ・決まりや約束があることに気づき、守ろうとする子ども
中央幼稚園	<p>【教育目標】 心豊かでたくましい子どもに育てる</p> <p>【目指す幼児像】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康でいきいきした子ども ・基本的な生活習慣を身につけた子ども ・仲良く支えあう子ども ・人・自然・文化・地域とかかわる子ども

2 園名等の選定結果について

(1) 笠縫東こども園

【園名】 応募数 園名 100件

「草津市立笠縫東こども園」

〈選定理由〉 (「草津市立認定こども園の園名案について(答申)」より)

地域からの親しみやすさの面から、笠縫東幼稚園という、地域の名称が付けられた園名が長年親しまれている。

また、子どもの育ちへの願いの面から、子どもや保護者に長年歌い継がれてきた園歌があり、その歌詞には育ちへの願いが込められており、園名も含まれていることから、「笠縫東」の名称と現在の園歌が、認定こども園への移行後も引き継がれることが、望ましいと思われる。

これらの地域からの親しみやすさと子どもの育ちへの願いを総合的に勘案し、「草津市立笠縫東こども園」を園名案として選定する。

【園章】 応募数 園章 53作品



〈園章趣旨〉

「子ども」の“子”と「笠縫東」の“か”を組み合わせ、その中に幼児をイメージさせる顔を配して、笑顔があふれる園を表しています。

【園歌】 ※従来の笠縫東幼稚園園歌の園名を「笠縫東こども園」に変更

<p>笠縫東こども園 園歌</p> <p>作詞・作曲 北島 雅晴</p>	<p>一 あなたもわたしも きみもぼくも 遊ぼう遊ぼう 一緒に遊ぼう みんなの力を 合わせれば 大きな琵琶湖が 作れるよ 笠縫東こども園</p>	<p>二 大地の上には 虫も花も みんないっぱい 生きているんだね みんなの気持ちを 合わせれば やさしい心になれるから 笠縫東こども園</p>	<p>三 お空の雲が お散歩してる 世界の子どもと あいさつしてる みんなの声を 合わせれば 大空いっぱい ひびくだろう 笠縫東こども園</p>
--------------------------------------	--	--	--

〈園歌作成の経緯〉

昭和63年の開園10周年にあたり、当時、笠縫東小学校に勤務されていた北島氏(音楽担当)により作成され、同年10月30日の開園十周年記念式典で初めて披露されました。

(2) 矢橋ふたばこども園

【園名】 応募数 園名 506件

「草津市立矢橋ふたばこども園」

〈選定理由〉 「草津市立認定こども園の園名案について（答申）」より

地域からの親しみやすさの面から、施設の立地場所である「矢橋」という名称が、地域の公共施設として、相応しいものである。

また、子どもたちの育ちへの願いの面から、「ふたば」は、発芽したときに最初に出る葉であり、ものごとの初めや幼児期を表しており、ひとつの根から2枚の葉が出る様子は、保育所と幼稚園というふたつの機能を併せもつ認定こども園で、子どもたちが協力し合って健やかに育ってほしいとの願いをよく表している。

これらの地域からの親しみやすさと子どもの育ちへの願いを総合的に勘案し、「草津市立矢橋ふたばこども園」を園名案として選定する。

【園章】 応募数 園章 52作品



〈園章趣旨〉

矢橋ふたばこども園の頭文字「や」を丸くデフォルメして、中心にこどもの笑顔を入れることで、こども園の輪を、そして、上の「や」の点にあたる部分を、ふたばに見立て、こどもたちの育ちのふたばと、保育所と幼稚園の二つの機能を併せ持つことを表しています。

【園歌】 応募数 園章 51作品

三	二	一	矢橋ふたばこども園園歌 作詞 朝倉 修 作曲 若林 千春
にこにこえがお あつまれば きんもくせいも わらってる なかよく あかるく はつらつと ふたばのように みんなかがやくよ 矢橋ふたばこども園	てとてをつなぎ あそぼうよ びわこのみずも ひかてる やさしく つよく たくましく ふたばのように みんなそだとうよ 矢橋ふたばこども園	うたごえそらに こだまして ひえいのやまも はれている たのしく げんきに すこやかに ふたばのように みんなのびようよ 矢橋ふたばこども園	

〈園歌趣旨〉

比叡山、琵琶湖、金木犀の花など豊かな自然環境の中、みんな楽しく遊び、助け合い、子どもたちが元気に育ってほしいという思いを込めています。

(3) 草津中央おひさまこども園

【園名】 応募数 園名 101件

「草津市立草津中央おひさまこども園」

〈選定理由〉 「草津市立認定こども園の園名案について（答申）」より

地域からの親しみやすさの面から、草津保育所の「草津」と中央幼稚園の「中央」という名称が、長年にわたり地域に親しまれている。

また、子どもたちの育ちへの願いの面から、「おひさま」は、すべての命を育む象徴であり、おひさまのもと、子どもたちが、元気いっぱいひのびと、あたたかい心をもった人に育ってほしいとの願いや、保護者、保育者、地域の人々の大きな愛とあたたかい見守りをよく表している。

これらの地域からの親しみやすさと子どもの育ちへの願いを総合的に勘案し、「草津市立草津中央おひさまこども園」を園名案として選定する。

【園章】 応募数 園章 81作品



〈園章趣旨〉

「おひさま」と「チューリップ」と「中央」の文字を基調に未来に輝き花咲く草津中央おひさまこども園を象徴的に表現しました。伝統的で、シンプルで、親しみやすく、多くの人々に長く愛されるデザインです。

【園歌】 応募数 園歌（歌詞） 50作品

草津中央おひさまこども園 園歌	
作詞 朝倉 修 作曲 伊藤 康英	
1	ひえいのみねに くもながれ 元気なあいさつ 風（かぜ）にのる 光（ひかり）がいっぱい ゆめいっぱい みんなキラキラ かがやいて 草津中央 おひさまこども園
2	びわこのみずが すみわたり お花（はな）もことりも よびかける 仲（な）良（よ）しいっぱい 声（こゑ）いっぱい みんなニコニコ ほほえんで 草津中央 おひさまこども園
3	きよいながれの くきつがわ 心をすなおに うつしだす 未来（あした）がいっぱい 歌（うた）いっぱい みんなボカボカ あたたく 草津中央 おひさまこども園

〈園歌（歌詞）趣旨〉

比叡山、琵琶湖、草津川など、草津中央おひさまこども園の豊かな環境を題材に、草津中央おひさまこども園の子どもたちが楽しく集まり、元気に遊び、心豊かに、未来へ向かい育ってほしいという思いを込めました